

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	音楽を通した若者のコミュニティづくりー上田音楽祭2013ー
事業主体 (連絡先)	上田音楽祭実行委員会 (実行委員長 大島 勝 上田市中央1丁目7-6 マンションサニーセブン 207号)
事業区分	(3) 教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,798,380円 (うち支援金: 2,028,000円)

事業内容

平成25年11月4日(月・祝)に城音祭2013を上田城跡公園やぐら下特設ステージで開催した。11月2日～4日まで行われた信州上田うまいもん大集合と同日開催とすることで、集客を狙った。当日は、12:00～20:00で開催。地元のバンド(上田女子短期大学や大人)や子どもたちが所属するダンススクールの出演や、普段身近で会えないようなアーティストや芸人をお呼びして音楽祭を行った。



【城音祭 2013の様子】

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

- ・11月4日(月・祝)当日は、うまいもん大集合と同時に開催することで、集客を見込むことができ、延べで約1000人の方に来ていただくことができた。
- ・地元のダンススクールの方や、地元の大人のバンド、上田女子短期大学のバンドなどに出演していただいたり、日ごろ近くでは見られないようなアーティストや芸人の方に来ていただくことで、たくさん若い人に集まっていたため、音楽を通した若者のコミュニティづくりのきっかけにつながった。

- 【目標・ねらい】
- 音楽を通した若者のコミュニティづくり
 - 子どもから大人まで表現し楽しめる場づくり
 - 音楽・ダンスなどの文化活動の発表の場の提供

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

- ・地元のダンススクールの子どもたちが出演したことによって、子ども親や祖父母が観覧に来て子どもたちから大人まで表現し楽しめる場づくりにつながった。
- ・城音祭を通して、上田女子短期大学のバンドや地元で活動するバンド、ダンススクールの子どもたちなどが音楽・ダンスなどの文化活動の発表の場の提供につながった。

今後の取り組み

夜ステージへの入場が少なかったことが次回への課題。また、グルメイベントと隣接して同時開催だったため集客はあったが、単独イベントとして開催した場合にどれぐらいの集客や広がりがあったのか来年度に向けて検討が必要だと考えている。当初広告などの収入を見込んでいたが、それを集めることが出来なかった。継続して行うために補助金がなくてもできる仕組みづくり(スポンサーや広告、閉じた場所でのチケット制など)を継続して検討し、来年度の事業につなげていきたい。